

令和3年度
「新しい学校推進 意見交換会」資料

【鹿町中学校区】

佐世保市教育委員会
新しい学校推進室



【参考】道のり

鹿町小	→ 鹿町中	約 6.3km (徒歩約 84 分)
歌浦小	→ 鹿町中	約 2.1km (徒歩約 27 分)
MR 江迎鹿町駅	→ 鹿町中	約 8.1km (徒歩約 103 分)
袴崎公民館	→ 鹿町中	約 5.6km (徒歩約 70 分)



① 現状（令和元年5月1日現在）

小・中学校	鹿町小	歌浦小	鹿町中
児童数（令和元年5月1日現在）	102人	92人	93人
学級数（特別支援含む）	6(9)学級	6(7)学級	3(5)学級
建築年数	46年	48年	22年
校舎延床面積（施設台帳より）	2,582㎡	2,895㎡	4,581㎡
運動場面積	約 8,700㎡	約 13,300㎡	約 14,700㎡
敷地面積	約 18,500㎡	約 28,700㎡	約 26,600㎡
地区自治協議会区域	鹿町	鹿町	鹿町

※敷地面積には山林や法面（人工的な斜面）を含めておりません。

② 鹿町中学校区の児童・生徒数の推移

再編しない場合		
学校名	令和元年 (5月1日現在)	約20年後 (2040年推計値)
鹿町小	102名	約80名
歌浦小	92名	約50名
鹿町中	93名	約60名

再編した場合		
学校名	令和元年 (5月1日現在)	約20年後 (2040年推計値)
鹿町 歌浦 義務教育学校	287名	約190名

4

学校再編案について

目的	☆9年間を見通した小中一貫教育の導入によって、小規模校であることのメリットを生かしつつ、さらに児童生徒の個性や能力を伸ばす教育の充実を図ること	
再編案	<p>◎<u>鹿町小と歌浦小と鹿町中を統合し、義務教育学校とします。</u>(統合後の場所は鹿町中)</p> <p>【理由】 小規模校であるため、同校種との統合により望ましい学校規模を目指すべきですが、鹿町小と歌浦小の統合のみでは依然小規模校となります。また、近隣校が遠く、他の小・中学校との統合は、児童生徒の負担が大きいと考えます。</p> <p>そこで、3校を施設一体型の義務教育学校とすることで、学校全体として一定の集団規模を確保しつつ、児童生徒の個性や能力を育成したいと考えます。</p> <p>場所選定の理由は、鹿町中が鹿町地区の中央に位置しており、敷地の広さにも余裕があるためです。また、比較的新しい鹿町中の校舎を有効活用することができるためです。</p>	
期待できる教育効果	<p>○義務教育学校という一つの学校組織及び施設一体型となることで、9年間を見通した特色ある教育活動を、緊密に連携しながら行うことができます。</p> <p>○小学生用の校舎を鹿町中に整備することで、小学生も、より安全で整備された学校に通うことができます。</p>	
留意点	<p>○現鹿町小・歌浦小校区で、通学距離が長くなる児童が出てくる可能性があります。</p> <p>○小中一貫教育を導入しても、一学年あたりの小規模化という課題が残ります。</p> <p>○現在の中学校の校舎では、小学生用の教室が不足する可能性があります。</p>	
	対応策	<p>○現在同様、路線バスの利用補助を行います。</p> <p>○教室が不足する場合は、不足に対応するための整備を行います。</p>

5

協議の視点について

○小中一貫教育の導入及び、学校規模対策のため、「鹿町小と歌浦小と鹿町中を義務教育学校へ統合」することについて。

○ 統合後の場所を「鹿町中」とすることについて。